

日本語学オリンピック2021

第19回国際言語学オリンピック日本予選一次選抜

解答・解答の説明

筆記試験

■	解答例		2
■	第1問	カビル語	4
■	第2問	ツツバ語	5
■	第3問	シャレイア語	7
■	第4問	マプチェ語	9

上位者面接

■	面接用問題1	アブマ語	11
■	面接用問題2	アランダ語	12
■	面接用問題3	地峡サポテク語	13

統計

■	統計		14
---	----	--	----

JOL

第1問

採点欄

(ア)	1)	彼は飛んだ	/2
	2)	私は遊んだ	/2
	3)	彼女らは飛ばなかった	/2
	4)	彼女はおじいさんを叩いた	/2
	5)	彼は肉を与えなかった	/2
(イ)	6)	ufgey	/2
	7)	ur tuzzel ara	/2
	8)	yufeg weqcic	/2
	9)	ur tewwet ara amcic	/2
	10)	yefka aksum i wemcic	/2
			/20

第2問

採点欄

(ア)	11)	x	12)	x	13)	86	14)	x	15)	31	16)	x	/12
	17)	x	18)	705	19)	x	20)	243	21)	90	22)	820	
(イ)	23)	esua											/2
	24)	ņavuleḅitu ņavuloaluna etea											/2
	25)	ņalsañavul vaaruana ņavulesua ņalsañavulna eḅati											/2
	26)	vaayati vaalimana ņavuleono ņavuleḅituna oalu											/2
													/20

第3問

採点欄

(ア)	27)	彼はあなたの魚を食べている	/2
	28)	あなたは新しくない服を着ていた	/2
	29)	私は赤いイチゴを家に運んでいた	/2
	30)	彼は私の父だ	/2
(イ)	31)	qinilac a ces e xoq	/2
	32)	dusâfet a tel e micés aduzaf	/2
	33)	dusalat a kossax e sod i loc	/2
	34)	déqac a zisrasál ca deset afegiv	/2
	35)	zamekat a fax i loc e ritif	/2
(ウ)	36)	palevac a tel e zis vo kosxoq	/2
			/20

第4問

採点欄

(ア)	37)	puhpúja	/2	
	38)	aculpéh	/2	
(イ)	39)	foró-calwa	/2	
	40)	wenu-mápu	/2	
	41)	mapu-cé	/2	
	42)	lypí-acawál	/2	
(ウ)	43)	A	ḷaḷwáj	/2
		B	彼は死ぬだろう	/2
	44)	A	jekéjmi	/2
		B	あなたはいつも運ぶ	/2
	45)	A	jeḷélajmi	/2
		B	あなたは運ばれない	/2
	46)	A	čipálawán	/2
		B	私は外出しないだろう	/2
	47)	A	jeḷékelawáj	/2
		B	彼はいつも運ばれないだろう	/2
	48)	A	ḥewmaḷélawán	/2
		B	私は作られないだろう	/2
	49)	A	yčyfýmkelawafíj	/2
		B	彼はそれをいつも投げさせないだろう	/2
			/40	
			/100	

第1問 統語

カビル語

内名: Taqbaylit | ⵜⴰⴳⴷⵓⴷⴰⵢⵜ

英語名: Kabyle

話者数: 4,100,000~5,000,000

文字: ラテン文字, ティフィナグ文字

地域: 北アフリカ ▶ アルジェリア ▶ カビル地方

系統: アフロ・アジア語族 ▶ ベルベル語派 ▶ 北ベルベル諸語



代用表記と本来の表記法の対応

代用	本来	発音
gh	y	有声口蓋垂摩擦音
sh	c	無声後部歯茎摩擦音

規則

- ▶ 語順: VSO
- ▶ 動詞: 人称1-語根、または語根-人称2(表参照)

表: 動詞の人称標識

		人称1-	語根	-人称2
「私」	(1人称単数)	∅-		-ey
「彼」	(3人称単数非女性)	y-		-∅
「彼女」	(3人称単数女性)	t-		-∅
「彼女ら」	(3人称複数女性)	∅-		-ent

1人称単数または3人称複数女性の活用においては、語根が子音で終わる(-eC)場合、そのeが脱落する(*-eCey / *-eCent → -Cey / -Cent)

- ▶ 名詞: 格(対格 a, 主格 we)-語根

→つまり、a-N: 「Nを」, we-N 「Nは」

- ▶ 否定: ur V ara

- ▶ 前置詞 i: 名詞主格を支配し、その名詞が授受動詞文の受益者(Recipient)であることを表す

→つまり、i we-N: 「Nに」

第2問 命数

ツツバ語

英語名: Tutuba

話者数: 120~500

地域: オセアニア ▶ バヌアツ ▶ サンマ州 ▶ ツツバ島

系統: オーストロネシア語族 ▶ マレー・ポリネシア語派 ▶
オセアニア語派 ▶ 北部バヌアツ諸語



代用表記と本来の表記法の対応

代用	本来	発音
B	b	有声舌唇破裂音
V	v	有声舌唇摩擦音
ng	ŋ	軟口蓋鼻音

規則

▶ 十進法。

▶ D: 1 = tea 4 = vati 7 = bitu
2 = rua 5 = lima 8 = oalu
3 = tol 6 = ono 9 = sua

a. Dには vaa- の後以外で e- がつく。ただし oalu には常につかない。

b. 順番は 100の位 — 10の位 — 1の位。

c. 100の位や10の位の数が十進法でNと表されるとき、各位は次の形で表される:

	100の位	10の位
N = 1	100 = ηalsanavul	[10 = sanavul]
2 ≤ N ≤ 9	100×N = vaa-(N)	10×N = ηavul-(N)

d. 100の位、10の位の後にさらに数が続くとき、各位の直後に以下が現れる:

	100の位	10の位
1 ≤ N ≤ 8	vaa-(N+1)-na	ηavul-(N+1)-na
N = 9	[vaa-sanavul-na]	ηal-sanavul-na

(丸かっこ)内には対応するDが入る。

[角かっこ]内はこの問題からは推測できない。

解答

(ア)

- 11) x(規則 b に違反。100の位と10の位の順番が逆)
- 12) x(規則 a に違反。正 eono)
- 13) 86
- 14) x(規則 c, d に違反。正 vaarua)
- 15) 31
- 16) x(規則 a に違反。vaa- のあとの e- は不要)
- 17) x(規則 d に違反。正 ηavuleono ηavulebituna eβati など)
- 18) 705
- 19) x(規則 d に違反。正 ηalsanavul...)
- 20) 243
- 21) 90
- 22) 820

(イ)

- 23) esua
- 24) ηavulebitu ηavuloaluna etea
- 25) ηalsanavul vaaruana ηavulesua ηalsanavulna eyati
- 26) vaayati vaalimana ηavuleono ηavulebituna oalu

第3問 統語

シャレイア語

内名: qilxaléh | ʔilxaléh

英語名: Shaleian

文字: ラテン文字, シャレイア文字

系統: 人工言語

製作者: Ziphil Shaleiras

ʔilxaléh

代用表記と本来の表記法の対応

代用	本来	発音	代用	本来	発音
dh	q	有声歯摩擦音	sh	x	無声後部歯茎摩擦音
aa	â	非円唇前舌広母音	oo	ô	円唇後舌半広母音
ai	á	非円唇前舌半狭母音	ei	é	非円唇前舌半狭母音

規則

語順

- ▶ V(動詞) - S(主語; ~は) - O(目的語; ~を) - (方向; ~に/場所; ~で)

助詞

- ▶ 名詞に前置される。

主語	a
目的語	e
方向	ca
場所	vo
～の	i

名詞

- ▶ A i B = “BのA”

- ▶ N(名詞)-Adj(形容詞)

kos-	～の施設
zis-	～する人(単体で“人”)

動詞

▶ (否定du)-語幹-時制(a/e)-相(c/t)

現在時制 -a-

過去時制 -e-

進行相 -c

存続相 -t

- 進行相(経過相とも)は動作の途中にあることを表す。

- 存続相(継続相とも)は動作が完了してからその状態が続いていることを表す。

形容詞

▶ a-(否定du)-語幹

第4問 形態 韻律

マプチェ語

内名: Mapudungun
 英語名: Mapuche
 話者数: 258,000
 文字: ラテン文字
 地域: 南アメリカ ▶ チリ ▶ アラウカニア州
 アルゼンチン ▶ ネウケン州
 系統: アラウカニア語族



規則

形態論

▶ 動詞形態論

0 語根	+1 ヴォイス	+2 習慣相	+3 否定	+4 未来	+5 目的語	+6 主語
	-ym (使役) -ne (受身)	-ke	-la	-wa	-fi (3人称)	-n (1人称) -jmi (2人称) -j (3人称)

音韻論(韻律)

▶ 音節

(C)V → 軽音節 [L], (C)VC → 重音節 [H] とする

▶ 強勢付与

(ア) 名詞単純語:

- (a) 1音節語ならば、その音節に強勢付与
- (b) 2音節以上の語であり、かつ最終音節が重音節ならば、最終音節に強勢付与
- (c) (a), (b) でないならば、最後から2番目の音節に強勢付与

(イ) 名詞複合語:

- (d) 複合語の **前部要素** では、最終音節に強勢付与
- (e) 複合語の **後部要素** では、(a)~(c)を適用することにより強勢付与
- (f) (d), (e) の結果、隣接する2つの音節に強勢が付与された場合は、主要部¹に含まれる強勢のみが残り、非主要部に含まれる強勢は削除される

¹ 複合語全体の意味や統語範疇を決定する要素

(ウ) 動詞:

- (g) 語根では、最終音節に強勢が付与される
- (h) ヴォイス接辞では、その音節に強勢付与
- (i) 語根でもヴォイス接辞でもない部分では、
 - (b') 最終音節が重音節ならば、最終音節に強勢付与
 - (b') 最終音節が軽音節ならば、最後から2番目の音節に強勢付与
- (j) (g)~(i)の結果、隣接する2つの音節に強勢が付与された場合は、以下の階層関係の高い方に含まれる強勢が残り、低い方に含まれる強勢は削除される:

ヴォイス接辞 >> 語根でもヴォイス接辞でもない部分 >> 語根

解答

(ア)

- 37) puŋ.pú.ja 最終音節がLなので、最後から2番目の音節に強勢付与
H L L
- 38) a.cuɰ.pɛŋ 最終音節がHなので、最終音節に強勢付与
L H H

(イ)

- 39) *fo.ró.-cáɰ.wa → fo.ró-caɰ.wa
H L 主要部
- 40) *we.nú.-má.pu → we.nu.-má.pu
L L 主要部
- 41) *ma.pú.-cé → ma.pu.-cé
L 主要部
- 42) ly.pí.-a.ca.wáɰ
L L H

(ウ)

- 43) *ɭáŋ.-wá-j → ɭaŋ.-wá-j
H
- 44) *jé.-ké-j.mi → je.-ké-j.mi
H L
- 45) *jé.-né.-lá-j.mi → je.-né.-la-j.mi
H L
- 46) čì.pá.-la-wá-n
L H
- 47) *jé.-né.-ke-la-wá-j → je.-né.-ke.-la.-wá-j
L L H
- 48) *θew.má.-né.-la-wá-n → θew.ma.-né.-la.-wá-n
L H
- 49) *y.čý.f.ým.-ke-la-wa-fí-j → y.čý.f.ým.-ke.-la.-wa.-fí-j
L L L H

面接用問題1 統語

アブマ語

英語名: Abma (Apma)

話者数: 8,000

地域: オセアニア ▶ バヌアツ ▶ ペナマ州 ▶ ペンテコスト島

系統: オーストロネシア語族 ▶ マレー・ポリネシア語派 ▶

オセアニア語派 ▶ 中央バヌアツ諸語



規則

▶ 語順: 主語 - mwatbo - 動詞 - 目的語 - 副詞

▶ mwatbo: 継続

解答

問1 子ども

問2 教師はここに水を持ってき続ける

参考

- ▶ Mwelebte sileng mwabma. 彼はここに水を持ってくる。
持ってくる 水 ここに
- ▶ Sesesrakan mwatbo mwamni sileng. 教師は水を飲み続けている。
教師 継続 飲む 水
- ▶ Nutsu mwegau. 子どもは成長する。
子ども 成長する
- ▶ Nutsu mwatbo muhural. 子どもは歩き続けている。
子ども 継続 歩く
- ▶ Muhural mwabma. 彼はここに歩いてくる。
歩く ここに
- ▶ Sesesrakan mwatbo mwelebte sileng mwabma. 教師はここに水を持ってき続ける
教師 継続 持ってくる 水 ここに

改題元

UKLO - Past Questions: Say it in Abma

問題へのリンク
uklo.org

面接用問題2 形態

アラダ語

内名: Arrernte

英語名: Arrernte (Aranda)

話者数: 2,000

文字: ラテン文字

地域: オーストラリア ▶ ノーザンテリトリー

系統: パマ・ニュンガン語族 ▶ アランディック諸語



規則

- ▶ 語幹 - 接辞
- ▶ -eme: 「～ている」
- ▶ -eke: 「～ていた」
- ▶ 語幹 - elp - 語幹 - eme: 「～始める」

(実際の現象は「語幹の最初の(C)VCを重複」だが、このデータでは省いた)

解答

問1 mpwar - eke → 作っていた

作る ていた

問2 ar - elp - ar - eme → 見始める

見る 始める 見る ている

参考

ar- : 「見る」

ath- : 「砕く」

mpwar- : 「作る」

an- : 「座る」

改題元

UKLO ROUND ONE, ADVANCED LEVEL, February 2011 | Question 3 Doubling in Caterpillar Country

問題へのリンク
uklo.org

面接用問題3 形態

地峡サポテク語

内名: Diidxazá
 英語名: Isthmus Zapotec
 話者数: 75,000~100,000
 文字: ラテン文字
 地域: 北アメリカ ▶ メキシコ ▶ オアハカ州
 系統: オト・マンゲ語族



規則

- ▶ (複数接辞) - 語幹 - (所有人称接辞)
- ▶ ka-: 複数接辞
- ▶ -lu': あなたの, -tu: あなたたちの, -du: 我々の, -be: 彼の

解答

問1 ka-bishoje-lu' → あなたの父(複数)
 複数-父-あなたの

問2 jigi-du → 我々のあご
 あご-我々の

参考

nee	足	ka-jike-be	彼の肩(複数)
jike-tu	あなたたちの肩	nee-lu'	あなたの足
bishoje-du	我々の父	ka-jigi-tu	あなたたちのあご(複数)

改題元

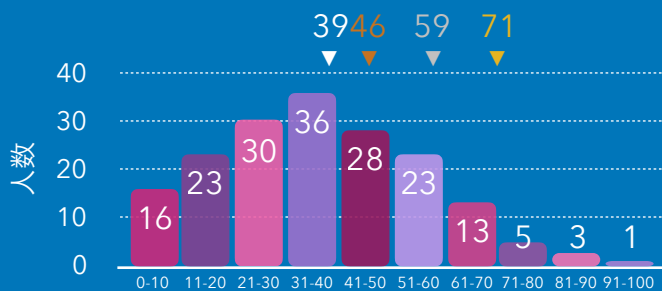
UKLO ROUND ONE, FOUNDATION LEVEL, February 2013 | 2: My foot, his feet in Zapotec

問題へのリンク
uklo.org

統計

選抜参加

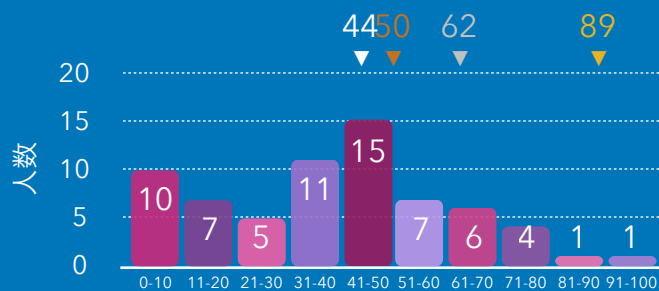
178人



	第1問	第2問	第3問	第4問	合計
最高点	20	20	20	40	93
平均点	11.27	4.04	9.04	13.97	38.33
標準偏差	6.05	5.41	5.90	9.65	21.08

競技参加

67人



	第1問	第2問	第3問	第4問	合計
最高点	20	20	20	38	96
平均点	11.88	4.19	9.79	15.07	40.94
標準偏差	6.93	6.28	6.33	11.68	24.71

全体

245人

	第1問	第2問	第3問	第4問	合計
最高点	20	20	20	40	96
平均点	11.44	4.09	9.25	14.27	39.04
標準偏差	6.31	5.66	6.03	10.26	22.16

JOL 2021

- | 主催** 国際言語学オリンピック日本委員会
- | 運営** 特定非営利活動法人 国際教育合作協会
- | 問題作成** 大勢拓実, 梶田純之介, 小林剛士, 佐藤和音, 佐藤弘崇, 高橋翼
- | 大会運営** 飯田純, 大勢拓実, 岡本沙紀, 梶田純之介, 小林剛士, 高橋翼, 中原晴彦, ネイサン・ソマーズ, 山崎貴之, 山田洋平
- | Webシステム** 小林剛士, 高橋翼
- | 編集** 梶田純之介